

吟道月報

No.16

48.11.5

頌心会

少年少女の剣舞吟詠、青年の叙吟で会場は熱気に溢れた

春季査定会は三月十八日、図書館ホ

頌心会の歩み(四十八年)

四十八年の吟始のは一月十四日、葉山福祉会館で開催、会するもの百余名、会場は満員、各支部の代表吟を皮切りとして発刺たる、この年のスタートを切った。

一月十九日には柴舟支部開設、二十五日には一色の第二会場が加藤秀生先生の指導の下に発定、二月一日には遠子銀座吟詠会が、銀詠支部としてスタート千葉叙風さんが指導を担任された、同じく沼田光風先生の職場でも八名の吟友によつて吟舞支部が発定した。

二月四日には東本都主催の吟道講習(二〇〇名)が図書館ホールで開催され頌心会から八名が参加、講師は可児先生、渡辺理事長が收獲の多い講習であつた二月二十五日には、東本都主催の青少年吟道大会が行はれ

ールで行はれ、一八四名が昇任を認可された。

四月四日には新しく戸塚支部が開設、鈴木支部長以下八名で堅実なる吟道精進に踏み切ることを誓い根岸炳乾会長と大船支部会員多数の応援祝福で賑々しい発会式を行った。

同じく八日には、頌心会発展の礎となつた堀内支部開設十周年吟道大会が葉山福祉会館で開催され、松井、岡島、井村、新田各先生の指導の下に多彩内容の充實した大会を全国の努力と他支部会員の協力を全うし、一致団結した堀内支部の伝統を遺憾なく發揮した。

四月二十九日の総本都全国大会には竹石颯風氏が出吟六月三日の同じく全国青少年大会には内山俊泉氏が出吟した。

五月一日には準備工作を終えて葉山警察に九名の吟友

で、葉警支部が支那長熊田幸春氏、指導者守谷尚山、鈴木栄山と会長月一冊出向く形で発足した。

五月十三日の横須賀地区オ二回吟道大会には二十名の出吟者を送り、六月三日の逗子市詩吟詩舞連盟の大会には三十名が出吟した。

四月三日、葉舟会、紫漣支部の講習会、五月六日に同じく紫川支部の大会に、頑心会より多数が出演出吟応援し、又六月十七日葉舟会本節の講習会には頑心会より二十五名の出演出吟あり、吟舞一体の盛り上りのある成果を収めた。

九月十六日には秋季査定会を図書館ホールで開き百八十名の早佐と認可された。十月十四日県本部大会には十二名が出吟し、万々の気を吐いた。

四十八年の最後を飾る芸風先生展兼吟行会は十月六日、七日、バス二台を以つて八十七名が参加し、吟声歌声を漂はせ、記念館の参観を降る小雨をものと

もせず、山の小道の難路を七十名以上の方々を含め全員芸風先生御夫妻のお墓に香華を手向け、乃木希母作神州を台吟、感激の行を全うした。

十一月一日、逗子信用ホールで秋の許証授与式を終え十一月三日には葉山町文化祭に詩吟詩舞の大会を福祉会館で行い、出演総数一五〇題、約五時間、美事な文化祭行事が発表された。

続いて十一月四日にはオ二十三回逗子市文化祭にその一翼を買つて詩吟詩舞連盟の大会を開き三十名が出吟、詩舞九題と共に、美事会場の雰囲気を感じ上げた。他流派の名会共々極めて仲よく、礼儀正しく技術も向上し、熱吟又熱演、たっぷり五時間秋空に朗々と吟声を轟かせた。

顧れば、今年の行事は極めて多彩、実のり多いものであつたが、会員全員の精進と和が美事に之を成し上げた。今後、この程度の行事は毎年行はれるものとして会員

諸氏の一片の御協力を願つて碩心会の歩みのシリーズの幕を閉じることといたします。

最後にこの年吟の精進、殊の外深かった城と泰洋氏石井忠寿氏、黒田詠風氏の三名をあの世に送つた悲しみは未だ消えません、皆杯共々その御冥福を祈りたいと思ひます、合掌

(終)

碩心会 本部関係

◎ 四十八年秋季卓卓者一八〇名に対し十一月一日還子信用ホールで松井先生より許証が授与されました。これでは初佐以上三〇名、中佐八四名、初佐七九名となり、初佐以上一八六名、初二段九〇名と言つて名実共に大きな会となりました。その内容も充実して居ることは、審査の諸先生の御批評の通りで、各員益々精進吟道の普及に尽力されんことを期する次第であります。

◎ 納吟会は、各支部毎に十二月九日以降、二十日頃

までに終る林計画して下さい。日取り決まりましたら、総務千葉まで御一報下さい。電(カ)六七八〇番

◎ 初吟会は、逗子市の京急逗子ビーチ、センター(京急行海の家)の大広間を借り切り(二〇〇名)一月十三日(日)に行う筈にして目下会費、時間算打合せ準備中であります。決り次第お知らせします。

◎ 吟道月報に新シリーズ物を掲載したいと思ひます。

一月号は年頭所感となりますので、二月号より各支部歴、所見を各支部長又は副支部長で寄稿していただきます。一六次の通り予定しますから御準備下さい。

堀内(二月) 大船(三月) 一色(四月)

沼間(五月) 長柄、建設(六月) 稜山(七月)

下山口、富士見(八月) 逗子(九月)

山の根、戸塚(十月) 銀詠、吟翁(十一月)

紫科、葉警(十二月)

新会員

大船支部(茅ヶ崎教場)

熊沢 良	茅ヶ崎市矢畑一四 電〇四六七(83)一九五八
大川 昌平	〃 若松町一の八 電〇四六七(86)六一八八